

こんにちは 山田耕平 です

2012.12.12 No.98

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11
TEL 090-9973-0941
ホームページ
http://yamadakohei.jp



子どもたちからお年寄りまで、安心して住み続けられる区政へ 不足する保育園…認可保育園の緊急増設を!

認可保育園入園を求める 保護者が区窓口で詰め掛ける

先月から十二月中旬にかけて、杉並区の保育園入園申し込みが行なわれました。

連日、多くの保護者が来庁し、入園申請や「少しでも入園出来る可能性のある」保育園を探していました。

保護者に直接、話を聞いてみると、ほぼ全ての保護者が認可保育園へ子どもを預けることを希望しており、その理由は「園庭や保育室などの施設が整っている」「職員体制がしっかりしている」「子どもを安心して預けられる」など、子どもの安全と健全な成長を願うものでした。

「私の子どもは入れないと断言された…」

ある母親は、保育指数（保育の必要性を判断する点数）が足りず、区の担当者から、「認可保育園には入れない」と現状の厳しさを突き付けられたそうです。

母親は「これから認可外の保育施設を探します」と肩を落とし、帰っていきました。

今、区内の認可保育所の不足は深刻な状況です。



窓口で申請を待つ保護者

来年度の認可保育所設整備計画

開設時期	場所	定員	概要
H25年4月	西荻南	80人	新設
H25年4月	和田	15人増	定員増
H25年4月	桃井	8人増	定員増
H25年4月	和田	3人増	定員増
H25年7月	上高井戸	96人	新設
H25年10月	阿佐谷北	10人増	定員増
H26年1月	井草	60人	新設
H26年1月	高円寺北	30人	定員増

今年度10月に開設予定で、急遽、計画を断念した井草地域の認可保育園は、定員110名です。計画の不足分を、どのように補うのか、区の責任が問われます。

また、既存施設の定員増で待機児童を解消するのではなく、認可保育園の抜本拡充こそが、待機児童解消の最善の道です。

税金の使い道を正せば 福祉施策の拡充は充分に可能

杉並区は今後、財政のダムとして、五五〇億円の基金積み立てを行なう予定です。待機児童や特養ホーム待機者の増加など、区民の暮らし向きがますます大変になっていくなか、税金の貯め込みを優先する区政を転換することが必要です。

育メン日誌

ノロパニック!!

巷では、嘔吐下痢のノロウイルスが大流行。我が家でも、息子が発症し、大混乱に。妻は保育士ですので、対応には慣れていますが、今回は妻にも感染…。一時は入院騒動にもなり、私も外出を極力、控えるように。大変な状況でしたが、妻も子どもも回復が早く、私には感染せず。

ホッとしました。みなさんも、くれぐれも気を付けてください。



回復した息子と病院にて